

# かわぐち

2007. 3月号 No.401

### 今月の主な内容

- 住民投票の結果をお知らせ…………… 2
- 町の予算編成方針
- 財政再建に向けた財政改革…………… 3
- 公共料金など改定のお願…………… 4～5
- 公園施設検討委員会 検討結果を町に報告…………… 6～7
- 健康管理は長く
- 健康に生活できる近道…………… 8～9
- ほか



### 希望の灯りに包まれて 東川口雪まつり

2月24日、東川口町会主催による東川口雪まつりが役場駐車場を会場に行われました。会場中央には東川口7地区が団結して復興を目指す思いをイメージし製作された「希望の灯り」が鮮やかに浮かび上がり来場者を魅了しました。来場者は新潟の郷土文化を語りと音楽で表現するグループ「越後語り座」のやさしい音色を聴きながら、北海鍋やおしるこなどで暖まっていた。また子どもたちは射的やくじ引き、ソリ滑りなどで楽しんでいました。東川口の7地区でもそれぞれの思いを記した雪灯りメッセージを点灯、約3千本の元気と希望の火が東川口を温かに包んでいました。



### 人口のうごき

19. 2. 15 現在	*( )内は前回からの増減	
男	2,558人	(-1)
女	2,785人	(-6)
人口計	5,343人	(-7)
世帯数	1,532世帯	(+4)



### 元気です!かわぐちっこ ①15

佐藤 凛夏 ちゃん (中山・2歳)  
おとうさん 隆志さん おかあさん 千波さん



トランポリンにはまっている凛夏ちゃん、一人でビヨンビヨンと嬉しそうに飛び跳ねます。子育て支援センターすこやかでお友だちと遊んだり、外で雪だるまづくりやソリ滑りをして遊んでいます。寝るときはミッキーマウスのぬいぐるみといつも一緒です。アルファベットを上手に読むことができる凛夏ちゃん、将来はバイリンガルかな。

### 俳句 (1月) 大内迪子先生選

特選句  
くほむほど息吹きかけし七日粥  
初晴やかたき折目の日章旗  
空青く句作楽しき笹子鳴く  
推敲の句のまとまらず雪深し  
心まで老いたくはなし初鏡  
入選句  
三ヶ日すぎし私の初化粧  
復興の夢一筋に去年今年  
新聞の来ぬ虚しさの二日かな  
あめつちを鎮め初日の出でにけり  
里芋の皮剥くだけの年用意  
思い出は夫に投げたる雪つぶて  
耳遠き阿吽の二人炬燵して  
穏やかな年にしたしと初詣  
老二人頬被して枯野行く  
年棚に田作り供へ年越せり  
新しき湯舟に浮かす柚子二つ  
大漁の鯛に沸立つ佐渡の海  
初句会今年秀句をものにせむ

- 丸山好枝
- 中沢昭一
- 山田久子
- 喜多村キヨ
- 藤田節子
- 岡村佐和子
- 石坂シゲ
- 上村たつお
- 鈴木良仙
- 星野きの
- 真島セツ
- 三輪京子
- 目黒せつ
- 星野智恵子
- 森山菊江
- 山田チヨ
- 渡辺登子
- 佐藤信

■次会のお知らせ  
3月7日(水) 中食茶話会 (会費千円)  
生涯学習センター 10時から

# 川口町の合併について意思を問う住民投票

## 長岡市への投票の割合を超える

川口町の合併について意思を問う住民投票は1月30日に告示、2月4日に投票が行われ、即日開票の結果、6割の方が長岡市を選択しました。この結果を受け、町では長岡市との合併実現に向けて取り組んでいきます。

### 投票率7割を超え投票成立

今回の住民投票は、合併の相手先として、「長岡市」と「小千谷市」のいずれかを選択する二者択一で行われました。投票は2月4日午前7時から町内8カ所の投票所で一斉に始まり、午後8時（一部投票所では午後6時で繰上げ）で締め切られました。最終投票率は77.01%となり、過半数を超えたため住民投票は成立しました。



開票の様子

即日開票の結果、長岡市の有効投票数が2,041票、小千谷市の有効投票数は1,349票で、6割が長岡市を選択しました。

### 今後は

すでに町では昨年9月、長岡市に合併協議の申し入れを行っていますが、今回の住民投票の結果を受け、2月5日に再度、森市長・大地市議会議長に合併協議を進めてくださるよう要請しました。

また同日、小千谷市の谷井市長・猪又市議会議長にも今回の住民投票の結果を報告しました。

今後は、長岡市との連絡・調整を密にし、早期合併に向けた取り組みを行っていく予定です。

### 平成19年2月4日執行

川口町の合併について意思を問う住民投票結果

長岡市 2041票 (60.21%)  
小千谷市 1349票 (39.79%)

### 投票状況

区分	有資格者数	投票者数	投票率
男	2,162人	1,695人	78.40%
女	2,332人	1,766人	75.73%
計	4,494人	3,461人	77.01%

有効投票数	3,390票
無効投票数	71票
投票総数	3,461票

### 参考:市町村合併に関する町民意向調査の集計結果

回答項目	回答数	回答率
魚沼市	700人	18.67%
小千谷市	821人	21.90%
長岡市	1,079人	28.78%
小千谷市と共に長岡市	1,015人	27.07%
記載なし	134人	3.57%

選挙の投票立会人を募集します  
4月に統一地方選挙として県議会議員一般選挙と町議会議員一般選挙が予定されています。

町選挙管理委員会では、各選挙の期日前投票と投票日の投票立会人を次のとおり募集します。

県議会議員一般選挙  
○期日前投票  
期間 3月31日(土)～4月7日(土)  
募集人数 期間中毎日2人  
○投票日  
期日 4月8日(日)  
募集人数 各投票区2人(つ)、ただし第1投票区は3人

町議会議員一般選挙  
○期日前投票  
期間 4月18日(水)～4月21日(土)  
募集人数 期間中毎日2人  
○投票日  
期日 4月8日(日)  
募集人数 各投票区2人(つ)、ただし第1投票区は3人  
※各選挙の立会人には報酬が支給されません。  
問い合わせ 総務課(選挙管理委員会事務局)  
☎ 89-3111

## 町の予算編成方針

### 財政健全化に向け財政改革を断行

町では、平成19年度当初予算の編成にあたり、財政健全化に向け、人件費の削減や公共工事の見直し、公共料金の改定などの財政改革を断行する方針のもとに取り組みました。なお予算案は3月議会で審議されます。

#### 財政改革により大幅に経費を削減

町では財政を健全化し、平成20年度以降の公債費の増加に備え、基金の取り崩しを抑制する平成19年度当初予算の編成を行いました。

この予算編成では、町財政健全化推進委員会や庁内行政改革推進検討委員会からの答申・提案を踏まえ、人件費の削減や公共工事の見直しを行うなど、徹底して予算をスリム化、次のような経費削減を行いました。

○12月議会で町議会議長定数が12人から10人に削減されたことによる議員報酬等を削減

○新規の建設工事(災害復旧事業を除く)の抑制と継続事業の延伸、見直しによる削減

○指定管理者制度への移行に伴い、温泉施設などの業務委託を廃止し、委託料を削減

※指定管理者制度とは、地方公共団体などに限定していた公共施設の管理を、民間法人にもさせることができる制度。

#### ○人件費の削減等

平成18年度に実施した人件費削減に加え、町長等の給料、非常勤特別職の報酬を更に10%、一般職員等の期末・勤勉手当を更に5%の削減を行います。

また男子一般職の退職勧奨年齢を59歳から58歳に繰り上げました。(女子は従来から一般職55歳、現業職60歳)また退職者の補充を見合わせました。

○消耗品費、光熱水費、修繕費、印刷製本費等の見直しや節約を徹底

○10数年来、据え置いてきた公共料金の見直し  
特別会計への繰出金を抑制し、水道、下水道、ガス料金を改定します。また、ごみ処理手数料についても見直ししました。(詳細は次ページに掲載)

(詳細は次ページに掲載)

厳しい財政状況の中、合併を見据え、福祉や町づくり支援、高齢者など交通弱者の利便性を図る新たな町営バス運行など緊急性のある分野などに予算を計上しました。

## 町財政健全化推進委員会からの

### 中間答申の要旨を紹介

町財政の危機的な現状を打開するため、12月21日に発足した財政健全化推進委員会は、1月30日までに計6回の委員会を開催し、財政健全化に向けて審議を重ねてきました。2月5日、丸山恒久委員長から岡村町長に当面の審議結果をまとめた中間答申書が手渡され、岡村町長は答申を尊重していくとの決意を述べていました。

#### 中間答申の要旨

○町の財政運営はその性格上、民間とは異なりコスト意識のみで行われるものではないとしても、収入、支出のバランス、行政・財政規模に相応したものとしなければならぬ。

○ハコ物など将来ランニングコストを要する事業の実施にあたっては、町の財政力を充分に検討したうえで判断を行うべきである。



○国の施策や方向についての見極めが必要である。

○平成17年12月以来、町政の各方面について経費の削減や合理化に取り組んで一定の成果は表れているものの、更なる努力を町民一体となつて取り組み、結果として痛みを伴っても、一刻も早く町財政の健全化に向けて多面的に取り組む、町民に夢と希望をビジョンとして示すよう求める。

※なお、中間答申の詳細は、町ホームページに掲載しましたので、ご覧ください。

問い合わせ 総務課  
☎ 89-3111

# 町の財政健全化に向けて 公共料金等の改定にご理解を

町では逼迫した財政を立て直すため、水道・下水道・ガス料金とごみ処理手数料を改定します。なお条例改正案は、3月議会に提出する予定です。皆様からのご理解とご協力をお願いします。

## 水道・下水道・都市ガス料金の改定

独立採算制の特別会計（水道・下水道・ガス）への一般会計からの繰入金（税金）を抑制するため、皆様からの使用料金の増額負担をお願いいたします。

水道・下水道は、平成19年4月1日使用分（5月徴収分）から改定の予定です。

都市ガスの料金改定は、議会議決、国の認可が必要となりますので、改定時には、改めてお願いいたします。

### 水道料金

【改定理由は】

○震災前の事業運営管理運営費（維持管理費及

び借入金の元利返済金）は皆様から納めていただく料金収入で、改良工事費は工事負担金や補償金で賄い、不足する資金は一般会計繰入金（税金）で補てんし、事業を運営してきました。

○震災で4億円の借入れ

震災において、10億円の災害復旧費用がかかり、このうちやむなく4億円を借入れしました。また、既に借入れた資金の元金や利息の支払い、震災による危険施設の取壊し、水道管の修繕などの経費も引き続き必要になります。

### 都市ガス料金

【改定理由は】

○震災で約3億4千万円の借入れ

震災において、ガス供給施設は、壊滅的な被害を受け、この災害復旧約7億円の費用がかかりましたが、国、県からの補助金はなく、やむなく3億4千万円の借り入れを行いました。

この借入金の返済にかかる平成26年度までの8年間は、毎年2千2百万円の財源不足が生じることになります。料金改定は、平成8年改定以来、11年ぶりとなります。

問い合わせ 建設企業課 89-4417

## 水道・下水道・都市ガス料金改定案の内容

### 水道料金（4月1日使用分から実施予定）

○使用単価（消費税込） 現行 193円/m<sup>3</sup>  
↓  
改定後 234円/m<sup>3</sup>（改定率121%）

○平均家庭（口径20mm・使用水量25m<sup>3</sup>/月）の料金は  
月額 4,966円⇒5,990円（月額1,024円の増額）

### 下水道料金（4月1日使用分から実施予定）

○使用単価（消費税込） 現行 173円/m<sup>3</sup>  
↓  
改正後 295円/m<sup>3</sup>（改定率171%）

○平均家庭（汚水排除量25m<sup>3</sup>/月）の料金は  
月額 4,331円⇒7,376円（月額3,045円の増額）

### 都市ガス料金（国の認可後に実施予定）

○平均使用単価（消費税込） 現行 115円/m<sup>3</sup>  
↓  
改正後 128円/m<sup>3</sup>（改定率111%）

○平均家庭（使用量47m<sup>3</sup>/月）の料金は  
月額 5,758円⇒6,375円（月額617円の増額）

○現行の水道料金では資金不足に  
このまま、現行の水道料金を据え置いた場合、平成27年度末までの9年間で、約2億9千万円の資金が不足することになります。

料金改定は、平成元年以来、18年ぶりとなります。

### 下水道料金

（公共下水道・農業集落排水処理・個別合併処理浄化槽施設）

【改定理由は】

○現行の料金では更に繰入金増加に  
平成15年度は、料金収入で賄うべき経費（維持管理費及び資本費）約2億6千2百万円のうち約3割の約9千3百万円を料金等で賄い、資金の不足分約1億6千9百万円は、一般会計の繰入金（税金）で補てんしてきました。

現行の料金のままでは、今後さらに繰入金が増加し、平成15年度は、料金収入で賄うべき経費（維持管理費及び資本費）約2億6千2百万円のうち約3割の約9千3百万円を料金等で賄い、資金の不足分約1億6千9百万円は、一般会計の繰入金（税金）で補てんしてきました。



成21年度には、1億8千8百万の額が推計されます。

改定後は、年間約5千3百万円の料金の増額が見込まれますが、今後も年間約1億3千5百万円の繰入れが必要となります。

○供用開始の平成9年度に料金を低く設定し、その後、10年間据え置いたこと

○居住環境の改善を速やかに行うために、多額な借入金が生じたことなどにより、独立採算で行うべき経営が悪化したこと  
○国が行う三位一体改革による補助金、交付税などが縮減されたこと

## ごみ処理手数料の改定

### なぜごみ処理手数料を改定するのか

町では、ごみの発生抑制などに努めているところですが、近年、生活様式の変化及び中越大地震の影響もあって、ごみの排出量が増加傾向にあり、ごみ処理に多額の経費がかかっています。このため、やむを得ずごみ処理手数料を改定することとなりました。

ごみ処理手数料を改定する主な要因は次のとおりです。  
○人口及び世帯数が減少し、ごみ処理手数料が減少しているのに、ごみの排出量は年々増加していること  
○ごみ処理経費の総額は1億450万円に対し、皆さんから負担いただいているご

## ごみ処理手数料改定案の内容

現行 「1世帯1カ月当り 150円+消費税」  
↓  
改定後 「1世帯1カ月当り (世帯割100円+世帯人員数×50円)+消費税」

4人世帯（町の平均世帯人員）の場合の  
ごみ処理手数料は  
月額157円⇒315円 月額158円の増額  
年額1,880円⇒3,780円 年額1,900円の増額

※この手数料はごみ処理のための経費となります。改定は、平成19年4月収集分から予定しています。

### 水道・下水道・ガス事業特別会計の経営のしくみ

一日も休むことなく、水道の供給、また、下水道処理を行うのが「地方公営企業」を営む事業体です。

「地方公営企業」は都道府県や市町村が経営する企業です。水道・下水道・ガスを通じて、皆様のくらしを支えるという公共の福祉を増進するよう運営されなければなりません。

### ○独立採算が基本

地方公営企業は「受益者負担の原則」に基づく「独立採算」で、経営されなければなりません。独立採算とは、経営に必要なお金は自ら用意し事業を運営していくということです。

○使用料金は貴重な財源  
この特別会計を経営するため必要なお金は次のように賄われています。

・「水道、ガスを家庭内までお届けする費用」のほとんどは、皆様からいただく「水道・ガス料金」で賄っています。  
・「下水道の汚水処理」は、皆様からの「下水道料金」では賄えきれず、町（一般会計）からの「繰入金（税金）」で赤字にならないよう収支のバランスをとっています。

み処理手数料の総額は275万円程度で、財政圧迫の一因となっていること  
○世帯人員により、ごみの排出量に差が生じていることを考慮し、世帯人員を手数料に反映させること

### 今後のごみ減量化の対策は

新規事業として、ごみの減量、再資源化を図るため、4月から古紙回収事業の実施を予定しています。  
また継続事業として、資源物集団回収への助成を行います。

ごみの発生抑制及び排出量に応じた費用負担を図るため、現在の定額制から指定袋等を用いた従量制への移行の検討を進めます。

このように今後も、減量・再資源化を推進し、更に一層のごみ減量化を図っていきま

問い合わせ 町民課 89-4418

平成18年度基本健診から見るその

健康管理は、長く健康に生活できる近道です！

今年の基本健診の結果をお知らせします。基本健診とは、ある特定の臓器や部位の病気の有無を調べるのではなく、身体全体の健康状態を知るための健診です。今年を受診者数は、880人と昨年とほぼ変わらず多くのみなさんから受診していただきました。

結果を見ると、全体受診者のうち「異常なし」は8・9%でそれ以外の約90%の方に何らかの所見が見られました。そのまま放っておくと脳卒中や心臓病等の重い循環器系の病気につながる生活習慣病の芽が、あるかどうか、大きい小さいかがわかります。また、表3を見ると血圧や脂質代謝、心所見などの異常のある方が、多くいることがわかります。脂質代謝については、平成14年よりも10%以上も増加しています。

また、国民健康保険の高齢者一人当たりの医療費は、県内トップという状況にあり、問題となっています。特に高血圧や糖尿病による受診件数

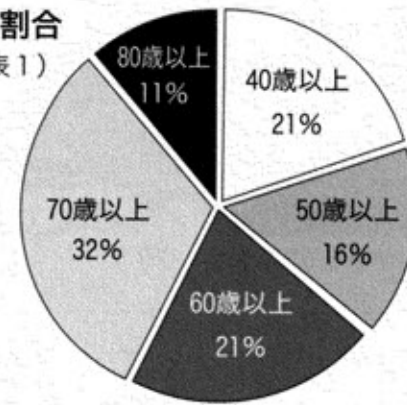


での悪い生活習慣（不規則な生活、過食や偏食等の食生活、運動不足）、肥満やストレスなどの積み重ねが、数値として表れやすくなってくる年代と言えるでしょう。しかし、それより若い40歳代以下でも70%以上の方が何らかの所見があり、生活習慣病発症の若年化が心配されます。生活習慣病の芽は静かに育っていきます。異常が見つかってから治療はもちろん必要ですが、その芽を育たせない予防をすることが、まず大切です。

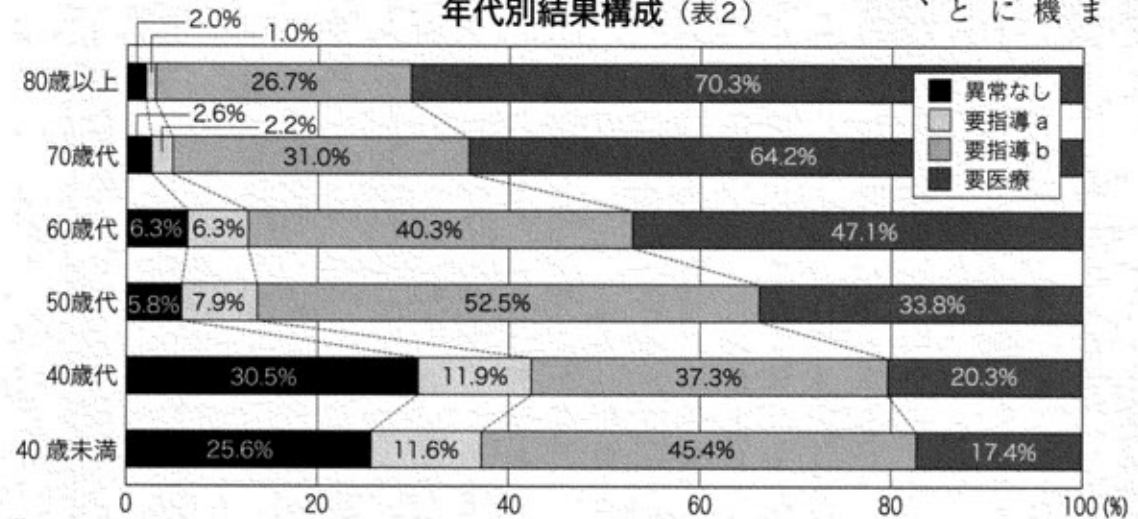
自分の健康は、自分で管理し、それによって生活習慣を見直していくこと。それが、長くいきいきと健康で過ごせる秘訣と考えられています。

が多く見られ健診の結果と一致しません。治療が必要な状況にあれば医療機関にかかることも大切ですが、同時に日々の食生活や運動習慣を見直すことで改善されるところがありますので、予防にも心がけましょう。

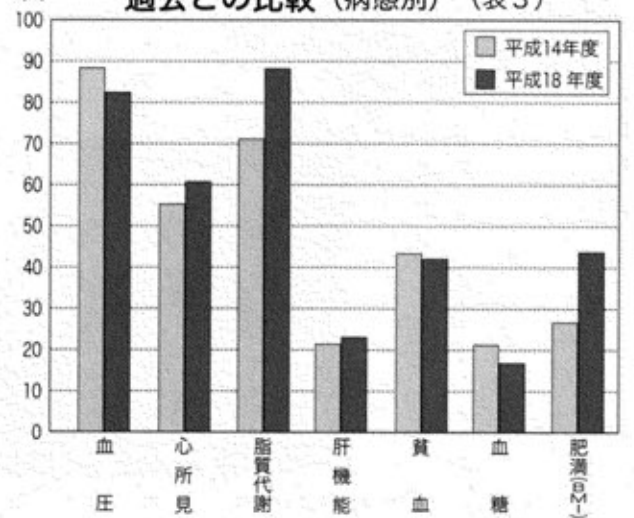
年代別受診者の割合 (表1)



年代別結果構成 (表2)



過去との比較 (病態別) (表3)



若いうちからの予防が長く健康に過ごせる秘訣です

基本健診は、受けても受けっぱなしでは効果がありません。結果を確認し、生活習慣病の芽を知り、毎日の生活を振り返ることが重要です。

また、町では、毎年11月～3月にかけて健康教室、相談を各地域に出向き、保健指導や栄養指導、運動指導などを通して生活習慣改善のお手伝いをしていきます。糖尿病予防教室では、今回参加者のうち、約6割の人が改善されています。

表1のように50歳を境に有所見の方が激増します。これは、加齢やこれま

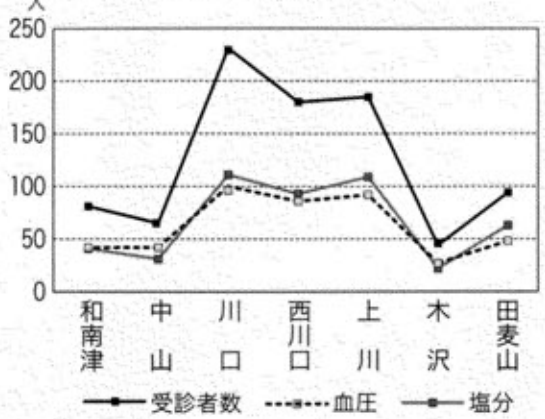
ちよつと見てみて！ 塩分と血圧の深い関係！

国民健康保険の医療費で圧倒的多数を占めているのは高血圧です。今回の基本健診の塩分を多く取っている人と血圧の有所見者を比べてみました。表4では血圧と塩分の線が、ほぼ同じ変化を示しています。やはり塩分と血圧は密接な関係があるようです。

また、各地区ごとに見てください。受診者数と血圧の所見がより近い地区は有所見者が多いことになり、地域性もあるのではないのでしょうか。ご近所同士で話し合い確認し地域ぐるみの予防に努めましょう。

また、血圧は、塩分以外にも、肥満やストレス、高脂血症などさまざまな要因で引き起こされます。問い合わせ 福祉保健課 89-4419

塩分と血圧の関係 (表4)



検診のススメ



川口診療所 内田 和 宏

町から検診のススメを書いてくれと依頼があった。医者としては当然勤める立場にある。現在、予防医学という点で検診は重要視されており、病気が治すよりかからないことが注目されているからだ。

ある。しかしこの年代は大体どこか病院通いしている人が多い。当然、普段から検査を受けている方たちである。予防というより経過観察になる。また、60歳以下の会社勤めの方も大体、社内検診が年一回以上はあるようである。まったく病院通いされていない方や60代の方、自営業の方、または専業主婦の方は検診機会に恵まれず特にお勧めである。

生活習慣病予防教室

いきいきアップ教室参加者の声

いきいきアップ教室に通うきっかけになったのは、町の健康診断でした。太りすぎと思いつつも、なかなか機会が無く一人で悩んでいるときに教室の事を知り早速申し込みました。体力測定をしていただき、自分にあった運動指導をしてもらい、週2回教室にしっかり通っています。

おかげさまで、今では家族にも「少し痩せてきたね」と言われるようになりました。体重も少しずつですが減ってきたように思います。風邪も引かなくなり喜んでいるところです。これからも日々努力して健康維持に努めていきたいと思います。

# 公園施設検討委員会 検討結果を町に報告

町では、これからの広域行政の中で、いつまでも「川口が川口でありつづける」ことを目指し、地域住民が自らの力で新しい価値や魅力を創造し、真に自立した地域づくりを進めていくため、各種の検討会を設置し活動を行ってきました。

その中の一つ「公園施設検討委員会」の活動が終了し、検討結果をこのほど町に報告しました。

## ◎設置目的

中越大震災で大きな被害を受けた蒼丘の杜公園のファミリーゴルフ場、フィールドアスレチックを中心に、広域的な役割や位置付けの確立を念頭に入れながら、活用策などについて検討することを目的に活動を行ってきました。

## ◎委員会の体制等

公募委員と町推薦委員（中山地区総代、各地区の地域づくり団体、町公民館長）計6人で構成、絵本作家の松岡達英さんからアドバイザーとして加わっていただき活動を進めてきました。

## ◎委員会の活動状況

第1回委員会を7月12日に開催し、座長に中山総代の佐藤正規さんを選任し活動を開始、委員会を計5回開催したほか、蒼丘の杜公園の現地確認と長岡市の雪国植物園への視察研修を行い、活動の参考としました。



ゴルフ場の現地確認

その中で問題点、課題を整理し、今後の活用方法の検討を行うとともに、雪国植物園の管理運営方法も参考にしながら検討結果をとりまとめました。

理し、今後の活用方法の検討を行うとともに、雪国植物園の管理運営方法も参考にしながら検討結果をとりまとめました。

## ◎検討結果の整理と提案

### 1 問題点、課題

- ① ファミリーゴルフ場  
① 地震による被害が甚大、概算では1億円以上の復旧費が必要。
- ② 利用者の減少が激しく、ピークの約1割となっているなど、採算性が悪い。
- ③ キャンプでの来訪者など、特に子ども向けの施設としての利用価値はある。

### 2 委員会としての基本的な方向

- ① ファミリーゴルフ場として  
② 公園利用者のニーズに合わない。

か。  
② 里山の自然が残っており、眺望も良いので別な活用を検討したかどうか。  
○フィールドアスレチック  
温泉施設に隣接しており、現状では子どもの遊び場が少ないことや里山の自然が残っているなど、今後完成する宿泊施設や研修施設の連携による活用が可能であれば他の活用方法を考えることも必要ではないか。



アスレチックの現地確認

### 3 検討委員会からの提案

- ファミリーゴルフ場  
1 当面は、最低限の既存道路を補修し遊歩道として利用できるようにしたかどうか。



雪国植物園・ボランティアの作業

- 2 クラブハウスの活用を図る。…各種の展示や自然学習の拠点として。
- 3 整備の一部は住民からのボランティアを募り実施する。
- 4 ボランティアが参加しやすい仕組み（張り合いや楽しい）を構築。…地域通貨、ポイント制など。
- 5 今ある自然を活用し、自然観察や体験交流のプログラムに活用する。また、宿泊施設などと連携したイベントを企画する。
- 6 松岡達英さんを講師として、他の体験交流事業にも生かせる自然観察ガイドの育成を図る。

## 町内で4番目の農事組合法人 「ファーム西川口」が発足

2月25日、岩出原集会所において、町内で4番目となる農事組合法人「ファーム西川口」の設立総会が開催されました。

町内では、震災以降将来を見据えた法人化の動きが進み、今まで西倉集落の「サンドリウム西倉」、

武道窪集落の「グルーブファーム武道窪」、田麦山集落の「ファーム田麦山」の3法人が発足、組合員が共同で農作業に取り組んで



法人化に向けて準備を行う

出原集落と相川口集落の農家13戸が出席、定款の制定や役員を選任、事業計画等が審議されました。その結果、代表理事には相川口の真島松栄さんが選任されたほか、全ての議案が満場一致で可決されました。  
総会が終わり、代表理事に選任された真島松栄さんは「当地区は、1ヘクタール前後の小規模農家が多く、個人で作業場・農業機械を持ち経営しています。しかし、今後作業者の高齢化、後継者不足、機械の老朽化がすすむ中、地域の農業を何とか維

持していこうと春から話し合いを進め、このたび構成員16名で農事組合法人として設立することができました。  
組合員みんな楽しんでみながら作業を行い、若い人たちからも作業に参加してもらい、次世代の担い手が育っていくことを期待しています。」とこれからの抱負を語っていました。



農事組合法人 ファーム西川口 設立総会  
ファーム西川口の概要  
経営面積 約12ha  
組合員 岩出原・相川口集落の農家16名

## 公園の活性化に向けた 活動に携っていききたい



座長 佐藤正規さん

町に報告書を提出した座長の佐藤正規さんから今後の抱負を語っていただきました。

活用を図って行く予定です。問い合わせ 農村振興課 ☎89-3113



公園施設検討委員会の様子

「今回の検討結果が、今後の蒼丘の杜公園の活性化につながるよう、今回の委員もできる範囲で具体化に向けた活動に携わりたいと思います。当面は、雪が消えたら現地を歩く機会をつくりたいと考えていますので、多くの町民の方から参加いただきたいと思います。」

# 地域のかでまねねの雪まつり

今年度の雪洞火ほたる祭は中止となりましたが、地区などでそれぞれ企画した雪まつりが行われました。少雪の中でも、さまざまに工夫を凝らした雪まつりを地区住民は思い思いに楽しみました。

## 相川雪灯りまつり (2月11日)

たくさん笑顔と灯りに包まれて



相川地区館の主催により行われ、会場の相川サンウッドには約100人が来場しました。まつりは新潟お笑い集団N.A.M.A.R.A「ヤングキャベツ」の漫才ショーやマジックショー、地区住民も参加したカラオケ大会、子どもたちによる宝さがしなど盛りだくさんの内容で行われ、会場には来場者の笑い声が絶えませんでした。またトン汁やおしる



こなどが無料配布され来場者は舌鼓を打っていました。会場周辺には約300本のろうソクが灯り、笑いと明かりが地区住民を元気にしました。相川地区館お楽しみ会代表の仁多見さんは「お年寄りから子どもまで多く集まり、とても喜んでくれた。できればこれからも続けていきたい。」と語っていました。



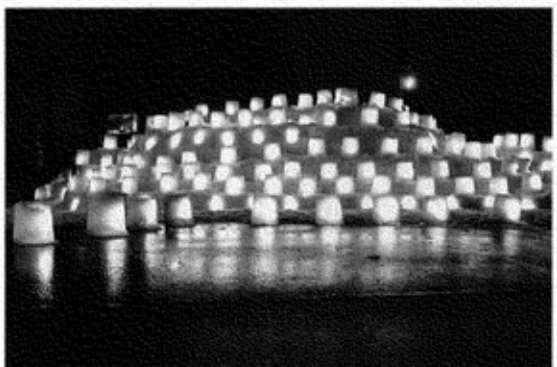
# あぐり火ほたる祭 (2月11日)

3千本のろうソクとあぐりの神の姿による幻想の世界

あぐりの里、町生産者協議会の主催により行われました。

会場では町生産者協議会の皆さんが甘酒の無料配布や雪あかり鍋、焼きいも、焼き餅などの販売や農産加工品の試食販売などを行いました。また約3千本のろうソクが会場周辺に灯され、その明かりに誘われるように多くの来場者が訪れ、温かい鍋をすすっていました。

また中山、野田地区の皆さんが製作したさいの神が点火されると来場者は餅などを焼きながら勢いよく燃え上がる

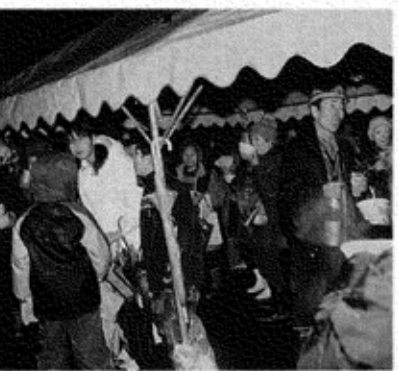


炎をいつまでも見守っていました。



# 田麦山雪まつり (1月27日)

田麦山地区の主催により開催されました。詳しくは広報かわぐち1月号に掲載。



# 東川口雪まつり (2月24日)

東川口町会の主催により開催されました。詳しくは広報かわぐち今月号の表紙に掲載。



# リンナイ開放式小型湯沸器 をご使用の皆様へ

リンナイ製の湯沸器については、熱量変更作業の際にすべてのガス機器を調査しましたので、すぐに判明しました。

対象機器は8台あり、これらについては個別に連絡を行います。なおリンナイ製機器の点検をご希望の方はフリーダイヤル0120-885-587までお問い合わせください。

防止に努めています。このほか、安全機器の普及促進や安全装置のついていないガス機器を使用している方への危険性の周知を行っています。また、工事などの際には敷地内ガス管が使用者の資産であることや古いガス管の取り替えのお勧めなどを行っています。

お問い合わせ 建設企業課  
☎89-4417

# 長岡地域振興局への 所管業務変更のお知らせ

4月1日から次の業務担当機関が魚沼地域振興局健康福祉部から長岡地域振興局健康福祉環境部へ変更となります。詳しくはお問い合わせください。

- 衛生関係業務(理・美容所、飲食店等の営業に関する申請・届出、狂犬病予防など)
  - 環境関係業務(廃棄物・公害・浄化槽・温泉・狩猟に関する相談・届出・申請など)
- お問い合わせ  
長岡地域振興局健康福祉環境部  
衛生関係 ☎33-4936  
環境関係 ☎38-2531

# おちゃ・きたうおめ地区 「就職ガイダンス」 開催のご案内

ハローワーク小千谷では、平成20年3月新規大学等卒業予定者を対象とした就職ガイダンス(企業説明会)を開催します。

日時 3月20日(火)  
13時30分～16時  
会場 小千谷市総合産業会館(サンプラザ)  
内容 企業説明会(各企業との個別面談)  
その他 事前の申込みなどは不要です  
※参加希望者は履歴書を複数ご持参ください。

# 夢咲きほこれ! 風人の祭 沖繩からの風 「南ぬ風人まーちゃんバンド」& 沖繩子供エイサー「潮平太鼓キジムナー」唄と踊りの慰問公演

※参加事業所は、ホームページにてご覧いただけます。  
お問い合わせ ハローワークおちゃ ☎82-2441  
日時 3月24日(土)  
13時30分(開場13時)  
場所 勤労青少年ホーム体育館(小千谷市ひ生乙1234)  
※入場無料です  
※上履きかスリッパをご持参ください。  
お問い合わせ 笹岡 ☎82-3358(九信種苗店内)

# 町税などの口座振替済通知(領収)書の発行を年1回に

現在、町税などを口座振替で納めている方には担当課から納入金額をお知らせする「口座振替済通知(領収)書」を毎月発行しています。

平成19年度より事務の効率的な運営と経費節減を進めるために、この通知書の発行を年1回、各年度の終了後に発行します。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

◎対象税目等は次のとおりです。

町県民税、固定資産税、国民健康保険料、介護保険料

お問い合わせ 税務会計課  
☎89-4414

# 各種大会結果のお知らせ (敬称略)

新潟県書き初め大会  
準特選 関 奈々美 (川中3年)

宮柵二記念短歌大会  
秀逸 岡村 歩 (川中3年)  
大湖 亜美 (川中2年)  
星野 智子 (川中2年)

NHK全国俳句ジュニアの部  
入選 古田島 藤子 (川中3年)  
関口 潔江 (川中3年)  
阿部 貴義 (川中3年)  
広井 拓 (川中1年)  
小林 祐介 (川中1年)  
内藤 美穂 (川中1年)  
宮 拓実 (川中1年)

NHK全国短歌ジュニアの部  
入選 古田島 美紀 (川中3年)  
森山 亜希奈 (川中2年)  
高野 大夢 (川中1年)  
中林 紗枝子 (川中1年)

中越教育美術展  
特選 阿部 友紀 (泉水3年)  
山田 浩太郎 (泉水3年)

第8回川口町オープンパドミントン大会  
(2/18川口中学校体育館)

男子ダブルスAクラス  
1位 藤田・村山 (HBA・川西)  
2位 石田・森沢 (魚沼羽根の会)  
3位 渡辺・生越 (HBA・川西)

男子ダブルスBクラス  
1位 小林・涌井 (津南)  
2位 永井・古沢 (翔竜会)  
3位 浅井・内藤 (翔竜会)

女子ダブルス  
1位 綱・今井 (川口)  
2位 平沢・細井 (川西)  
3位 宮島・五十嵐 (与板)

# かわぐち いきいきサークル

川口町内のサークルを紹介します。掲載ご希望の方はご連絡ください。(企画商工課 ☎89-3112)

## 川口柔道会

受身、打ち込み、投げ込み、乱取りなどの練習を初級、中級、上級のレベル毎に組み合わせて行っています。練習終了後の「気合いと黙想」は体も心もすっきりします。他にも鏡開き、合宿(キャンプなど)、座禅などを予定しています。

日時 毎週火曜日(中学生) 19時30分~21時  
金曜日(小学生) 19時~21時  
場所 文化会館 柔道場  
問い合わせ 大淵幸一(野田) ☎89-2779



## 無限の可能性を信じて

川口柔道会代表 大淵幸一

全日本柔道連盟傘下から新潟県柔道連盟を経て魚沼市柔道連盟の中に川口柔道会が在籍しています。

昭和45年の発足から早や37年が過ぎようとしています。幾多の先輩が指導してくれた柔道の精神と技、そして思いやりの心を子どもたちにきちんと伝えることができたのだろうか、自問自答する毎日です。

柔道は日本古来の武道の中で、オリンピック種目として山下泰裕、古賀稔彦、谷亮子など数多くの金メダリストを生んできた競技であり、少年柔道には大きな夢と目標があるのです。

川口柔道会の一貫した指導の中に「持続と集中力」があります。どこにでもある言葉ですが、現代の子どもたちには特に身に付けてほしいことなのです。柔道の技はすぐに身に付くものでなく、繰り返しの練習で覚えるだけに持続が上達の鍵を握ることとなるからです。集中力はどのスポーツにも言えますが、柔道の試合ではこの集中力が勝敗の分かれ目と覚えてほしいのです。豊かな時代に、恵まれて育った子どもたちにはここで身に付けた持続と集中力が将来、必ず大きな財産になってくれると信じています。

柔道は競技スポーツですから勝つことを目標としますが、画一的ではなく個々の子どもの能力に応じた目標を持つことが大切です。

ある子どもは6年間で1勝することが、又ある子どもは全大会の優勝を目標とする段階的に目標を積み上げて行くことで自分の努力が見える。これで良いのです。また、柔道をやることによって互いにおもいやり、助け合い、仲間意識を持つこともできればと思っています。

我々指導者も思い切り褒めて、本気で叱るを合言葉に子どもたちに負けないよう日々、努力致します。柔道でオリンピックへそして金メダルを夢と目標にしませんか。

なぜならば君たちには「無限の可能性」があるのです。

# HOT トピックス

身近な情報をお寄せください!企画商工課 ☎89-3112

## 観光カリスマから学ぼう 荒谷地区で地域づくり講演会 (2月11日)

荒谷地区で「ゆずの里かおり村」会長の石河智舒さん(栃木県茂木町)を招き、地域づくりの講演会が開催されました。

石河さんは、国土交通省の制度で地域づくりに貢献した観光カリスマに認定されており、農林水産省からオーライ日本大賞、また内閣官房長官賞を受賞するなど多岐にわたり活躍しています。

当日は全15世帯の栃木県の小さな村を「ゆずの里かおり村」として、年間2万人もの観光客が訪れる地域にした取組を、ビデオと笑いをまじえて2時間にわたり講演しました。

荒谷地区住民は、石河さんの話の中に、自分たちの地域づくりのヒントを得ようと、メモを取りながら真剣に聴き入っていました。



## キャンドルに祈りを込めて Candle Odyssey (キャンドルオデッセイ) 2007 (2月25日)

キャンドルアーティストCandle JUNEさんが川口中学校仮設住宅を訪れ、色とりどりの「復興キャンドル」を灯し、住民たちの復興を祈りました。

会場は鮮やかなロウソクに彩られ、ライブやジャグリングショーなどで盛り上がりました。来場者はロウソクに復興などそれぞれの思いを込めていました。



## 板橋区ハッピーロード大山商店街で 「川口の雑煮」を提供 (1月27日~28日)

東京都板橋区の全国ふる里ふれあいショップ「とれたて村」で、特産品の販売と観光復興写真展を開催し、当町の観光、復興をPRしました。

この「とれたて村」は当町を含む全国10市町村が参画しており、各地域の特産品などを板橋区民へ販売しています。

両日とも晴天に恵まれ、多くの方がイベントスペースを訪れ、特産品を手に取りながら、震災時や復旧当時の写真に見入っていました。

特に500人鍋で用意した「田舎のお雑煮」は大人気で、イベント終了時間を待たずに完売するほどの大盛況でした。



## 元気モリモリ

### コンロひとつでアイデア料理

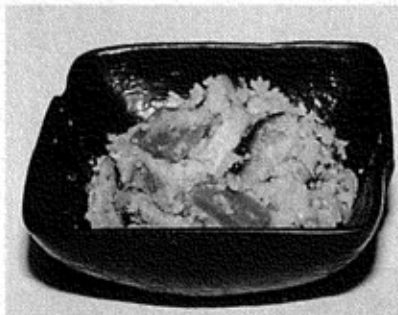
#### うの花だき

大豆から豆乳を絞った残りがおからです。おからの中には食物繊維が多く含まれており、便秘予防や、糖尿病などの生活習慣病の予防にも有効な作用があります。

「コンロひとつでアイデア料理」は食生活改善推進委員が紹介しています



右から  
小林由美子(八郎場) ☎89-2882  
丸山フミ(長坂) ☎89-2561



- (4人分)
- うの花(おから)150g
  - 人参.....50g
  - 長ねぎ.....1本
  - 白滝.....1/2袋
  - ごぼう.....1/2本
  - 干しいたけ...2枚
  - 油揚げ.....1枚
  - サラダ油.....大さじ1
  - だし汁.....2カップ
  - しょうゆ.....大さじ3~4
  - 砂糖.....大さじ2~3

- 作り方
- ①人参は3cm長さの短冊切り、長ねぎは小口切り、白滝はざく切りで茹でる。ごぼうはさがきにし、水にさらす。干しいたけは戻してせん切り、油揚げは油抜きしてせん切りにする。
  - ②鍋に油を熱し、①をよく炒める。この中におからを加え、木杓子で鍋底から返すように全体を炒める。
  - ③②に調味料を全部加え、汁気がなくなるまでかき混ぜながら炒り煮する。